

## 黒川床止に魚道を設置しました。 ～水生生物の生息域拡大に向けた河川連続性の確保～

赤川自然再生事業の一環として、鶴岡市黒川地内にある黒川床止への魚道設置工事が平成21年3月末に完成しました。

この魚道の設置により、夏場の水量が少ない時にも魚がのぼりやすい環境となり、6月中旬にピークを迎えるアユの遡上などにおいて効果が見られるようになります。

酒田河川国道事務所では、「在来の多様な生物を育む赤川本来の流れの再生」を目指して赤川自然再生事業を実施しています。

魚道の設置はこの事業の一環として行っているもので、赤川にある河川横断施設の内、魚類の遡上が困難となっている伊勢横内床止、黒川床止、東岩本床止を対象としています。

黒川床止への魚道設置工事は、平成19年度に魚道設置が完了した伊勢横内床止に続くもので、この魚道の設置により夏場の水量が少ない時にも魚がのぼりやすい環境となり、6月中旬にピークを迎えるアユの遡上などにおいて効果が見られるようになります。

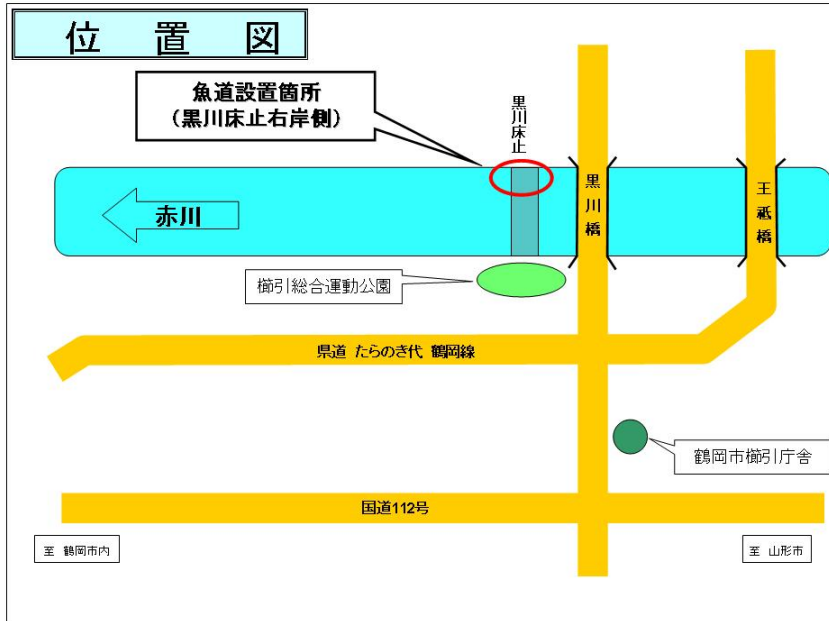
平成21年度は、東岩本床止を魚が遡上しやすい環境となるよう施設改良を実施し、赤川河口から鶴岡市(旧朝日村)落合までの直轄管理区間すべて(約32km)の魚類の遡上環境改善を図ることとしています。

- 【工事名】 赤川黒川床止魚道設置工事  
【工期】 平成20年9月26日から平成21年3月23日  
【魚道諸元】 長さ 58m 、 全幅 10.1m

魚道は様々な流況に対応するため高さの異なる4列(1列の幅2m)の魚道で構成されており、夏期の河川流量の少ない時期に特に効果を発揮します。



▲ 平成21年3月末の魚道完成直後の写真



〈発表記者會〉鶴岡記者会、酒田記者クラブ

お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 酒田河川国道事務所  
 住 所: 酒田市上安町1-2-1  
 電話番号: 0234(27)3331

副所長(河川)	齋藤 信哉(さいとう しんや)	(内線 204)
工務第一課長	佐藤 孝 (さとう たかし)	(内線 301)